

サイクルルートパネル展を開催

～阿寒・摩周・釧路湿原ルートの魅力発信～

釧路開発建設部では、自転車活用推進法における5月の「自転車月間」（別紙1）に合わせて、北海道のサイクルルートである「阿寒・摩周・釧路湿原ルート」の魅力について、多くの方にご覧いただくため、下記会場においてパネル展を開催します。

「阿寒・摩周・釧路湿原ルート」を紹介するサイクルルートのパネル展示、サイクルルートマップの配布を行いますので、是非お立ち寄りください。

記

開催期間：令和8年4月29日（水）～令和8年5月31日（日）

開催場所：たんちょう釧路空港

道の駅「厚岸グルメパーク」

道の駅「摩周温泉」

鶴居村村民スポーツ・健康増進施設「ファミスポ・アップ」

開催概要：阿寒・摩周・釧路湿原ルートを紹介するパネルの展示（別紙2～3）

※「阿寒・摩周・釧路湿原ルート」の概要

阿寒摩周国立、釧路湿原国立公園の2つの国立公園を通り、原始の森、湿原のパノラマ、険しい山岳コース、牧草地など変化に富んだロケーションや野生動物たちとの出会いも楽しむことができるルートです。

※具体的なルート等の詳細な情報については、下記ホームページをご参照ください。

サイクルルート北海道 <https://cycle-hokkaido.jp/>

くしろサイクルツーリズム推進協議会 HP <https://www.kushiro-cycle-tourism.com/>

【問合せ先】

国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

特定道路事業対策官 久保田 英樹（電話番号 0154-24-7368 ダイヤルイン）

道路計画課 道路調査官 宮西 功喜（電話番号 0154-24-7263 ダイヤルイン）



釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



GOOD CYCLE JAPAN

自転車から始まる 人がしあわせなまちづくり。

日本は、自転車交通の役割をもっと大きく広げていきます。
安全・快適に自転車を活用できる環境を実現することにより、
安心な社会や地域の移動環境、観光地域づくりや健康長寿など、
人と地域が調和した豊かに暮らせる持続可能な社会を目指します。



安全で安心な社会



自転車利用環境



観光地域づくり



地域の良好な移動環境



健康長寿や脱炭素

5月は自転車月間

全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されました。
走行時は交通ルールを守り、ヘルメットをかぶりましょう。



Velo-city 2027 Ehime

自転車に関する世界最大級の国際会議
2027.5.25-28 愛媛県にて日本初開催!



自転車活用推進
官民連携協議会



阿寒・摩周・釧路湿原ルート サイクルツーリズム推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向け、サイクルルートの受入環境、自転車走行環境の改善、情報発信、サイクリストとのコミュニケーションを官民一体となって推進します。



受入環境の充実

ルートマップにも掲載



サポートステーションの設置



サイクルラックの設置



サイクルタクシーの実施



緊急時のサポート

【主な取組内容の例】

自転車走行環境の改善



案内看板の整備



路面表示の整備

情報発信

雄大なふたつの国立公園を感じるサイクルロード

HOKKAIDO CYCLING ROUTES
3 阿寒・摩周・釧路湿原ルート

ルート全長・約308km

ルートマップのダウンロードはこちら



ルートマップの作成・配布

雄大なふたつの国立公園を感じるサイクルロード
阿寒・摩周・釧路湿原ルート

HOKKAIDO CYCLING TOURISM

WEBサイトの公開